

# 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月13日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 アール・エス・シー

コード番号 4664 URL <http://www.trsc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 重安 宏

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 金井 宏夫

TEL 03-5952-7211

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

## 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	3,918	△0.1	89	—	92	—	24	—
23年3月期第3四半期	3,922	△20.2	△316	—	△320	—	△262	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 27百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △259百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	8.33	—
23年3月期第3四半期	△89.22	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	3,303	989	29.9
23年3月期	3,397	962	28.3

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 989百万円 23年3月期 962百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は定款において、第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末日における配当予想額は未定です。

## 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,200	△1.4	100	—	100	—	58	—	19.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	2,940,000 株	23年3月期	2,940,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	4,942 株	23年3月期	4,863 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	2,935,107 株	23年3月期3Q	2,935,137 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）連結経営成績に関する定性的情報	2
（2）連結財政状態に関する定性的情報	2
（3）連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
（4）追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期連結財務諸表	5
（1）四半期連結貸借対照表	5
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
（3）継続企業の前提に関する注記	9
（4）セグメント情報等	10
（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12
（6）重要な後発事象	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災による甚大な被害に加え、原子力発電所の事故により、生産活動・消費動向等に極めて大きな影響を受け、経済環境全体が急速に悪化しました。その後、被災地復興需要等により一部に回復の兆しが見られつつありましたが、欧州における金融危機、歴史的な円高の定着、株安等、厳しい環境が続き、先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況のもと、当社は引き続き「お客さま第一主義」に徹した経営姿勢を貫き、業務品質の向上に取り組むとともに提案型営業を推進してまいりました。また、収益力向上に資するため原価管理の徹底、販売管理費の削減に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間におきましては、企業間競争の加速や経済不況に起因するお客さまからのコスト削減要請等により、売上高は39億1,804万円（前年同四半期比0.1%減）となりましたが、利益面につきましては期初からの原価及び販売管理費の改善効果等により、経常利益が9,219万円（前年同四半期は3億2,028万円の経常損失）、四半期純利益は2,444万円（前年同四半期は2億6,186万円の純損失）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## 資産、負債及び純資産の状況

## (総資産)

当第3四半期連結累計期間末における総資産は、33億348万円となり、前連結会計年度末に比べ9,394万円減少しました。主な要因は、税制改正により繰延税金資産が減少したこと等によるものです。

## (負債)

当第3四半期連結累計期間末における負債は、23億1,454万円となり、前連結会計年度末に比べ1億2,088万円減少しました。主な要因は、社債の償還により社債残高が減少したこと等によるものです。

## (純資産)

当第3四半期連結累計期間末における純資産は、9億8,894万円となり、前連結会計年度末に比べ2,693万円増加しました。主な要因は、四半期純利益により利益剰余金が増加したことによるものです。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、平成24年2月9日公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

### (4) 追加情報

平成23年12月2日に「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」（平成23年法律第114号）及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」（平成23年法律第117号）が公布されたことに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は従来の40.69%から、平成24年4月1日に開始する連結会計年度から平成26年4月1日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異等については38.01%に、平成27年4月1日に開始する連結会計年度以降に解消が見込まれる一時差異等については35.64%に変更しております。この税率変更により、繰延税金資産の金額は28,549千円減少し、法人税等調整額は28,549千円増加しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,122,237	1,260,969
受取手形及び売掛金	614,835	605,661
有価証券	17,568	1,034
原材料及び貯蔵品	4,242	4,453
繰延税金資産	28,533	7,243
その他	67,624	29,981
貸倒引当金	△5,455	△5,351
流動資産合計	1,849,586	1,903,992
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	369,950	369,950
減価償却累計額	△233,957	△241,890
建物及び構築物(純額)	135,992	128,060
土地	364,693	364,693
その他	74,212	73,593
減価償却累計額	△58,124	△58,105
その他(純額)	16,088	15,488
有形固定資産合計	516,774	508,241
無形固定資産		
借地権	47,121	47,121
ソフトウェア	108,531	75,332
電話加入権	7,123	7,123
のれん	770	143
無形固定資産合計	163,547	129,720
投資その他の資産		
投資有価証券	318,218	302,554
長期預金	52,400	52,405
差入保証金	63,251	62,772
保険積立金	168,788	100,809
繰延税金資産	258,821	237,339
長期貸付金	1,733	1,558
破産更生債権等	346	—
その他	6,817	6,592
貸倒引当金	△2,849	△2,502
投資その他の資産合計	867,526	761,530
固定資産合計	1,547,848	1,399,493
資産合計	3,397,435	3,303,485

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	104,112	70,611
短期借入金	331,650	341,600
1年内返済予定の長期借入金	416,323	438,108
1年内償還予定の社債	67,400	67,200
未払費用	264,199	247,541
未払法人税等	293	4,997
未払消費税等	3,090	37,066
賞与引当金	47,009	11,952
その他	108,189	73,380
流動負債合計	1,342,268	1,292,458
固定負債		
社債	82,500	32,000
長期借入金	468,353	440,132
退職給付引当金	398,718	416,275
長期未払金	229	—
役員退職慰労引当金	143,360	133,679
固定負債合計	1,093,161	1,022,087
負債合計	2,435,429	2,314,545
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	302,000	302,000
資本剰余金	250,237	250,237
利益剰余金	427,082	451,525
自己株式	△1,729	△1,742
株主資本合計	977,590	1,002,020
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△15,584	△13,080
その他の包括利益累計額合計	△15,584	△13,080
純資産合計	962,005	988,940
負債純資産合計	3,397,435	3,303,485



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	3,922,378	3,918,040
売上原価	3,572,212	3,255,283
売上総利益	350,166	662,756
販売費及び一般管理費	666,621	573,397
営業利益又は営業損失(△)	△316,455	89,358
営業外収益		
受取利息	2,910	1,855
受取配当金	2,940	3,453
不動産賃貸料	4,207	3,942
保険返戻金	—	11,967
雑収入	11,426	8,136
営業外収益合計	21,484	29,355
営業外費用		
支払利息	14,308	14,367
社債発行費	1,794	—
有価証券評価損	6,983	8,947
雑損失	2,227	3,199
営業外費用合計	25,313	26,514
経常利益又は経常損失(△)	△320,284	92,199
特別利益		
固定資産売却益	137	—
貸倒引当金戻入額	238	—
投資有価証券売却益	—	1,514
特別利益合計	376	1,514
特別損失		
固定資産除却損	9	77
固定資産売却損	—	67
保険解約損	—	9,854
投資有価証券償還損	4,502	—
投資有価証券評価損	3,845	13,824
特別損失合計	8,356	23,823
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△328,265	69,890
法人税、住民税及び事業税	1,912	2,858
法人税等調整額	△68,308	42,587
法人税等合計	△66,395	45,446
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△261,869	24,443
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△261,869	24,443

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△261,869	24,443
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,199	2,504
その他の包括利益合計	3,199	2,504
四半期包括利益	△258,669	26,947
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△258,669	26,947
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## I. 前第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

## 1. 報告セグメント売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建物総合管理 サービス事業	人材サービス 事業	介護サービス 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,004,277	823,346	94,755	3,922,378	—	3,922,378
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,004,277	823,346	94,755	3,922,378	—	3,922,378
セグメント利益又は損失(△)	△13,866	△24,729	3,032	△35,563	△280,891	△316,455

(注) 1. セグメント利益の調整額△280,891千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、その主な内容は、報告セグメントに帰属しない提出会社の総務部門等の管理部門にかかる費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## Ⅱ. 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建物総合管理 サービス事業	人材サービス 事業	介護サービス 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,009,853	818,671	89,514	3,918,040	—	3,918,040
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,009,853	818,671	89,514	3,918,040	—	3,918,040
セグメント利益又は損失(△)	312,845	5,163	6,586	324,595	△235,236	89,358

(注) 1. セグメント利益の調整額△235,236千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、その主な内容は、報告セグメントに帰属しない提出会社の総務部門等の管理部門にかかる費用であります。

2. セグメント利益または損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

該当事項はありません。

（6）重要な後発事象

該当事項はありません。